

液晶プロジェクター（パワーポイント）を用いた口頭発表に係る注意事項

第 48 回年会の口頭発表では、液晶プロジェクター（パワーポイント）を使用して頂きます。OHP は使用できませんのでご注意ください。口頭発表される方には、以下の事項を遵守して戴きたくお願い致します。

1. 発表者が用意するもの

発表者は、発表用ファイル（パワーポイント）を保存したメディア（USBメモリー）をご用意下さい。メディアから会場PCへのウイルス感染、あるいは会場PCからのメディアへの感染を防止するため、会場PCへパワーポイントファイルをコピーする際には、**書き込み禁止設定が可能なUSBメディアを使用し、必ず書き込み禁止設定を施して下さい。**

発表者ご自身のノートパソコンの使用を希望される場合は、ご自身のノートパソコンをご使用頂けますが、念のため発表用ファイルを保存した USB メモリーを持参されることをお奨め致します。

2. 会場で用意されているもの

- 1) 会場には、液晶プロジェクター、モニター切替器（ノートパソコン接続用 4 WAY）、ノートパソコン（パワーポイント 2010 インストール済、USB2.0 ポート）およびレーザーポインターが用意されています。
- 2) 会場で準備するノートパソコンの**OSはWindows 7**です（Windows Vista、Windows XP、Macintosh等を含む他OSのノートパソコンは準備しません）。
- 3) 会場にはケーブル端子を 4 本接続できるモニター切替器を設置します。ケーブル端子の 1 本（No. 4）は会場用ノートパソコンに常時接続していますので、ご自身のノートパソコンを使用する場合は、残り 3 本のケーブル端子（No. 1～No. 3）の 1 つを使用します。
- 4) モニター切替器からのケーブル端子は図 1 に示すようになっていきますので、図 2 に示すノートパソコンのモニター端子に接続します。Macintosh 等の異種端子のパソコンを持ち込む方は、図 1 端子に対応したアダプター等を各自ご用意下さい。
- 5) 発表会場と別に、試写室も準備しますのでご利用下さい。

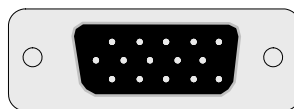


図1 モニター切替器からのケーブル端子, 15ピン, オスねじ(会場準備)

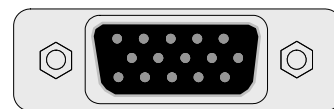


図2 対応するノートパソコン側のモニター端子, 15ピン, メスねじ

3. 発表前の準備

- 1) **Windows** パワーポイントファイル（2010 またはそれ以前の版）を USB で持参される方
午前の発表者は 8 時 30 分から 8 時 45 分までに、午後の発表者は午後のセッション開始 15 分前までに USB メモリーから発表会場に設置したノートパソコンに発表ファイルをコピーして下さい。
- 2) **Macintosh** パワーポイントでファイルを作成される方
ご自身のノートパソコンを持参して下さい。発表をスムーズに進行させるために、前発表者が講演をはじめめる前に、ノートパソコンをモニターケーブルに接続して下さい。
- 3) **Windows** ノートパソコンを持参される方
発表をスムーズに進行させるために、前発表者が講演を始める前までにノートパソコンをモニターケーブルに接続して下さい。
- 4) ファイルをコピーする際、会場係の指示に従って下さい。
- 5) USB からコピーするファイルの容量は 100 MB 以内に抑えて下さい。動画は MPEG フォーマットのみ使用可能です。100 MB 以上のファイルおよび MPEG 以外のフォーマットによる動画を使用される方は、ご自身のノートパソコンを持参して下さい。
- 6) 会場のノートパソコンにファイルをコピーする際、容易にファイルが見分けられるようにファイル名を以下の例に従って付けて下さい。

[例] (2-A-13-3) 白色腐朽菌を用いたアゾ染料の分解 ○年会花子, 学会太郎 (日本水環大院・工) の発表の場合のファイル名は、“2A133 年会花子” (名前は登壇者名) とする。

4. 講演ファイルの消去

講演ファイルは発表終了後に年会実行委員会がハードディスク上から消去いたします。